

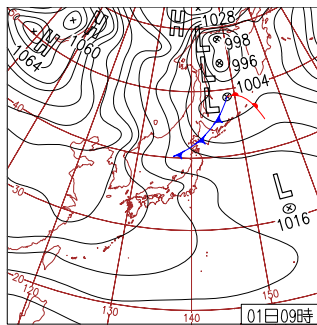
日々の天気図

No. 252

2023年 1月

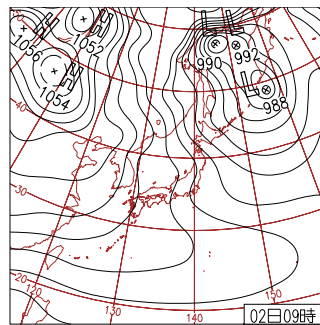
- ・10日、日本海から雪雲が集中的に流入し、北海道石狩・後志で大雪。
- ・20日、日本海の低気圧が急速に発達。北日本日本海側中心に暴風雪。
- ・24～25日、非常に強い寒気が流入。西～北日本の広範囲で大雪や暴風。
- ・28～29日、冬型の気圧配置により日本海側中心に大雪。

(気象庁大気海洋予報課)



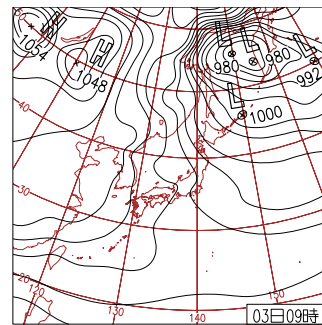
1日(日)日本海側で荒れた天気

前線通過後、冬型の気圧配置強まる。気圧の谷や前線の影響で山陰～北陸及び北日本は曇りや雪、沿岸部は雨で雷雨の所も。沖縄は曇りや雨。その他は高気圧に覆われ概ね晴れ。



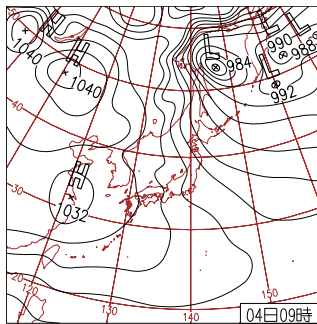
2日(月)冬型の気圧配置続く

冬型の気圧配置が続き、北日本の日本海側は雪、北陸～山陰にかけても雪や雨。寒気や湿った空気の影響により、近畿地方は太平洋側でも曇り、南西諸島は曇りや雨。



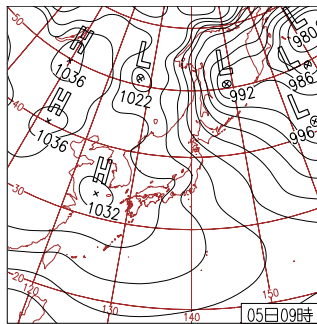
3日(火)北海道で-30℃以下

冬型の気圧配置が続き、山陰～北陸は雪や雨、北日本日本海側は雪。九州北部と太平洋側は概ね晴れ。沖縄・奄美は曇りや雨。松山で初霜。北海道陸別は最低気温-30.6℃。



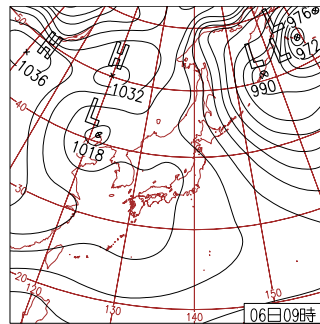
4日(水)寒気の流入弱まる

華中の高気圧はゆっくり東に移動。冬型の気圧配置は西日本から緩み、寒気の流入も弱まる。北日本日本海側の雪も小康状態、山陰～北陸は雨や雪で雷の所も。他は晴れや曇り。



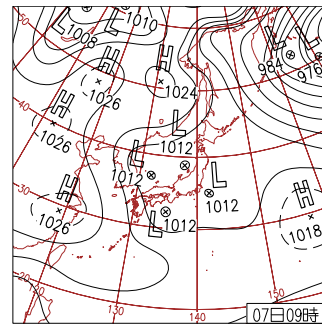
5日(木)東北・北陸で積雪2m超

本州付近は冬型の気圧配置。東シナ海の高気圧が東に張り出す。山陰以北の日本海側は雪や雨、他は概ね晴れ、先島諸島で曇りや雨。青森・山形・新潟県の4地点で最厚積雪2m超。



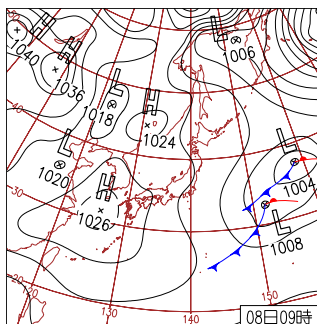
6日(金)関東南部でみぞれや雪

気圧の谷や寒気の影響で沖縄・奄美は曇りや雨、山陰～北陸及び北日本は雪や雨。その他は概ね晴れたが、九州は午後雨や雪、関東は低気圧の影響で夜には雨でみぞれや雪の所も。



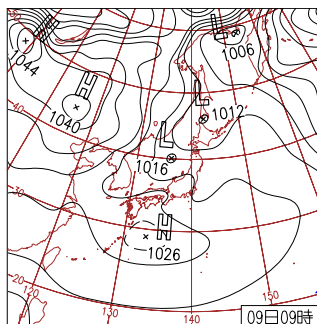
7日(土)横浜で初雪

気圧の谷や寒気の影響で残る東北や西日本を中心に曇りや雨で雷や雪の所も。次第に冬型気圧配置が緩み沖縄や東海・関東甲信、北海道は晴れや曇り。那覇市でヒカンザクラ開花。



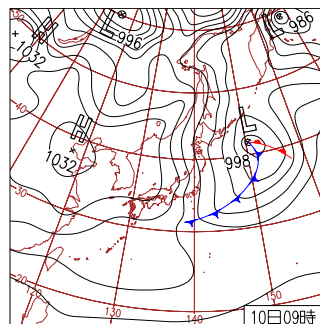
8日(日)冬型の気圧配置緩む

低気圧が日本の東へ進み、西から高気圧に覆われる。山陰～北日本日本海側では曇りや所々雪や雨。寒気や湿った空気の影響で近畿を中心に曇り。他は概ね晴れ。



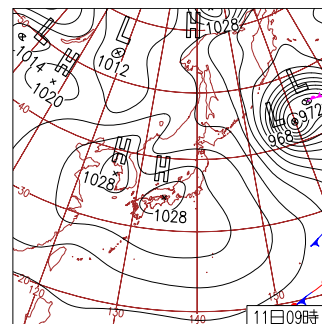
9日(月)日本海から前線南下

寒気や気圧の谷の影響で北陸～北日本日本海側中心に雪や雨、太平洋側は概ね晴れ。午後は前線南下で西日本から雨、北陸は雷雨も。高気圧に覆われ沖縄・奄美は晴れや曇り後雨。



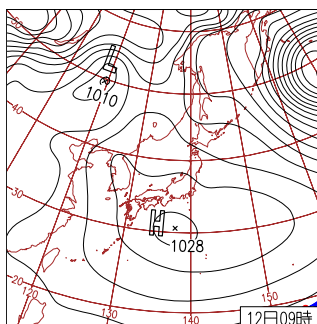
10日(火)冬型強まり北海道 大雪

北日本は冬型の気圧配置、西から高気圧に覆われる。日本海側は曇りや雪で夜は晴れた所も。日降雪量北海道小樽55cmは1月1位。他は概ね晴れ。沖縄・奄美ははじめ曇りや雨。



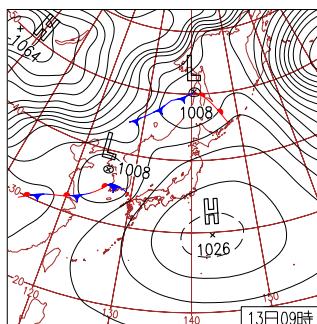
11日(水)高気圧に広く覆われる

気圧の谷や寒気の影響により、沖縄・奄美では曇りや雨から次第に晴れ、北陸～北日本では北海道太平洋側を除き、曇りや雪や雨。その他は高気圧に広く覆われ、穏やかに晴れ。



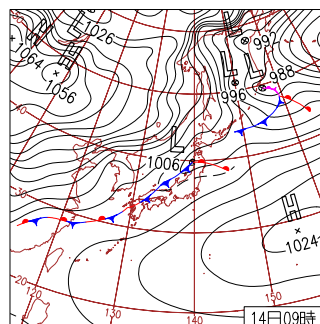
12日(木)東京で無降水21日連続

湿った空気の影響で九州や東北で雨。高気圧に覆われた他の地域では概ね晴れ。気温も上昇し、最高気温は、山口県萩の19.2℃など西日本を中心に各地で1月の1位更新。



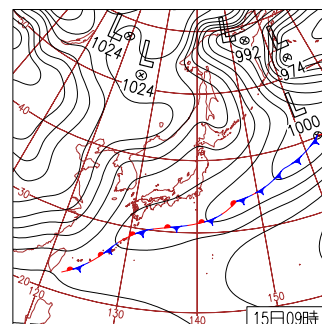
13日(金)全国で気温上昇

低気圧の影響で、西日本は曇りや雨。他は高気圧に覆われ晴れや曇り。前線へ暖かい空気が流れ込み、全国で気温上昇。最高気温は、北日本を中心に80か所超で1月の1位更新。



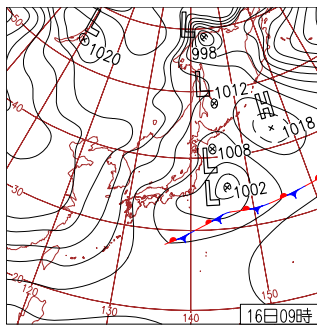
14日(土)西日本でまとまった雨

低気圧や前線の影響で全国的に曇りや雨。北海道や標高の高い所では雪。九州や紀伊半島では前線の接近や通過により日降水量100mm超える所があり、9か所で1月の1位更新。



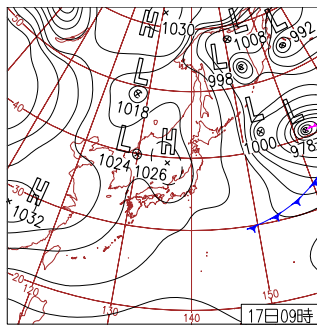
15日(日)宮古島市でサクラ開花

南西諸島～日本の南に前線停滞。気圧の谷や湿った空気や雨で曇りや雨の所多く、北日本で所々雪。東南北部以南は暖気残り、最高気温は3～4月並。東京都八重ヶ原21.2℃は1月1位。



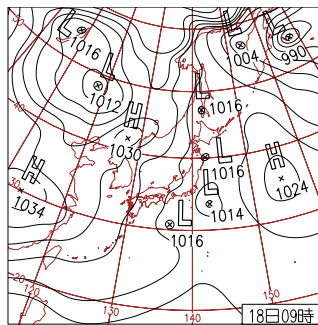
16日(月)那覇市でウメ開花

気圧の谷や寒気の影響で北陸～北日本では曇りや雪、その他は曇りや雨で雪の所も。次第に高気圧が張り出し、夜には晴れたが、西～北日本の日本海側や関東沿岸で雪や雨が残る。



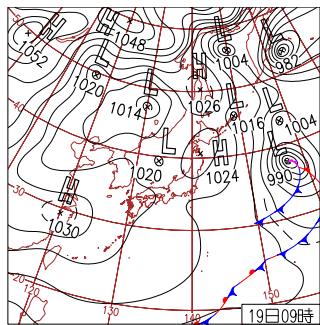
17日(火)静岡・熊谷市 ウメ開花

日本付近は次第に高気圧に覆われ冬型の気圧配置が緩む。北陸～北日本は曇りや雪で夜には晴れた所も。その他は概ね晴れたが気圧の谷の影響で西日本や太平洋側で雨の所も。



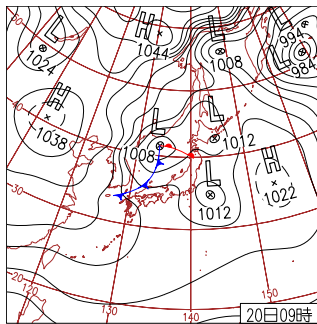
18日(水)西高東低の気圧配置

低気圧が日本の東を東進し、高気圧が張り出す。東日本太平洋側で晴れた他は、寒気の影響により概ね曇りで、日本海側を中心に雨や雪。沖縄・奄美は曇りや晴れで、所々雨。



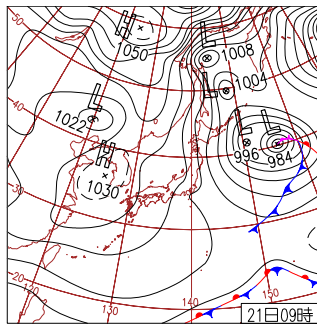
19日(木)北日本は夜から雪

気圧の谷や寒気の影響により日本海側や北日本は曇りや雨で夜は雪の所も。その他は高気圧に覆われ概ね晴れたが寒気や低気圧の影響により東海・関東沿岸部で曇りや雨。



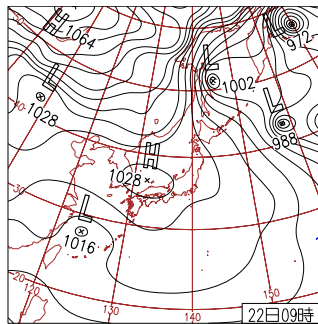
20日(金)奄美市でサクラ開花

日本海の低気圧が急速に発達・東進、午後、本州を前線南下。太平洋側中心に晴れたが雨や雪の降った所多く北陸～北日本で大荒れ。最大瞬間風速は山形県小国37.6m/sなど1月1位。



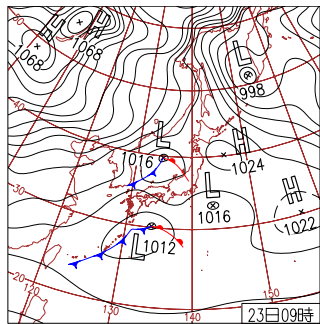
21日(土)東京、石垣市ウメ開花

気圧の谷や寒気の影響で山陰～北日本は曇りや雪、西から高気圧に覆われ冬型の気圧配置が緩み次第に晴れ。他は晴れや曇り。宮城県女川の最大瞬間風速29.0m/sは1月の1位更新。



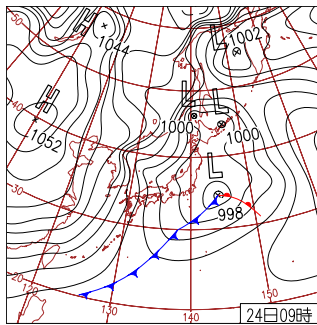
22日(日)南西諸島で強い雨

寒気の影響により北日本日本海側や北陸は曇りや雪。南西諸島～西日本は低気圧や前線により曇りや雨で日降水量30mm超の所も。東～北日本太平洋側は高気圧に覆われ概ね晴れ。



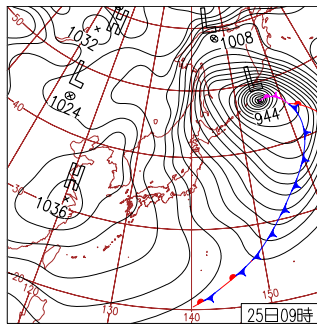
23日(月)福井市でウメ開花

低気圧が日本海と本州南岸を東進。西日本～北日本は、曇りで所々雨や雪。西～東日本日本海側は晴れた所も。沖縄・奄美は午前中雨。北陸を中心に最高気温が3月並の所も。



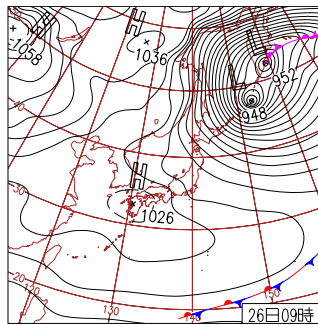
24日(火)西日本でも大雪

低気圧が関東の東に進み西から冬型の気圧配置強まる。日本海側は雪、太平洋側でも雪や雨。岡山県津山の日降雪量44cmは観測史上1位。関東や北海道で晴れ間も。東京で夜初雪。



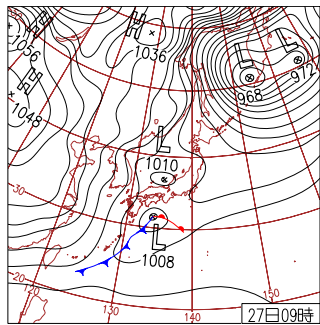
25日(水)全国的に極寒の一日

非常に強い寒気流入し冬型の気圧配置続く。北日本や日本海側は雪、沖縄・奄美は曇りや雨、他も晴れや曇りで所々雪。各地で最低気温や最高気温の低い値の観測史上1位を記録。



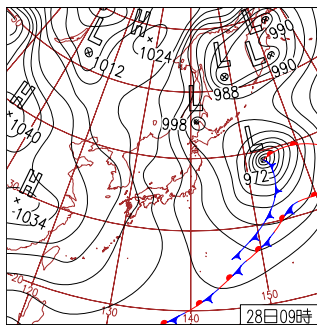
26日(木)西～東日本で極寒続く

気圧の谷や寒気の影響により、西～北日本の日本海側では曇りや雪。他は高気圧に覆われ晴れたが、西から天気は下り坂。西～東日本の12か所で最低気温の観測史上1位を記録。



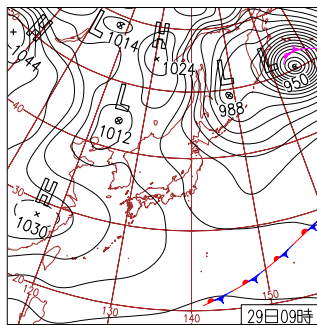
27日(金)次第に冬型の気圧配置

北日本の太平洋側は晴れたが、本州南岸を東進する低気圧の影響で西～東日本では雨や雪。その後冬型の気圧配置が強まった。鳥取県青谷の最大風速18.9m/sは観測史上1位。



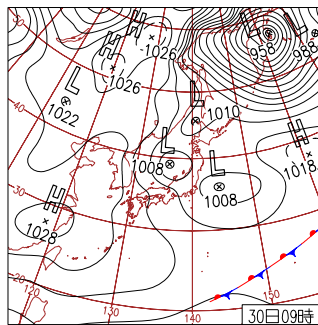
28日(土)日本海側で大雪

冬型の気圧配置となり、日本海側を中心に雪で、大雪の所も。富山県に顕著な大雪に関する気象情報。青森県野辺地の日降雪量36cmは1月の1位更新。太平洋側は概ね晴れ。



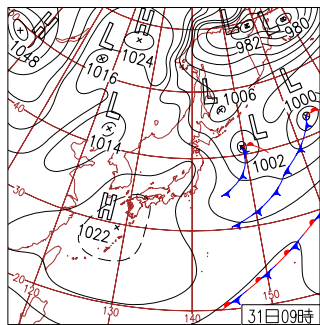
29日(日)日本海側は雪

冬型の気圧配置が続き、日本海側は引き続き雪や曇り。東～北日本の太平洋側は概ね晴れ。他は、寒気や湿った空気の影響により曇りで、西日本太平洋側では雪や雨の所も。



30日(月)北日本 厳しい冷え込み

日本海～東北を低気圧東進。西日本日本海側や北陸中心に雪、東北も午後雪。他は晴れや曇り、一部で雪や雨。最低気温 北海道美瑛-29.6℃など観測史上1位。那覇市でサクラ満開。



31日(火)宇都宮市でウメ開花

本州付近に高気圧が張り出し、北日本の冬型の気圧配置緩む。北日本と西～東日本日本海側は午前中雪で午後は曇りや曇れ。他は概ね晴れたが、関東で午後雨や雪の所も。